

委託業者のサーバーへの不正アクセスについて

茨木市が住宅・建築物の耐震化率算定等業務を委託しているランドブレイン株式会社大阪事務所（以下「受託業者」という。）のサーバーが、下記のとおりコンピュータウイルスに感染したとの報告を受けました。

茨木市は、本業務委託により、学校・病院・ホテルなど多くの方が利用する一定規模以上の市内建築物（約2,000棟）に係る、所有者の氏名、住所、耐震改修の実施状況等の情報を受託業者に提供しています。これらの情報の流出の有無等については、現在、受託業者により調査中です。

記

1 委託業務名

茨木市住宅・建築物の耐震化率算定等業務委託

2 経過

2月23日 受託業者のサーバーが第三者からのサイバー攻撃によりウイルスに感染（ランサムウェア）。

2月25日 データ流出の可能性について解析準備を進めている旨を自社ホームページで公表。

2月26日 本市へ報告。

3月2日 受託業者が専門業者に相談しながら対応を進めてきた結果、サーバーからの情報流出の可能性もあることが判明。同日、受託業者がその旨を公表するとともに、本市へ報告。

3 対応

受託業者に対し、情報流出の有無及び範囲を早期に確認するとともに、原因究明と再発防止を指示。受託業者において、感染把握後に社内ネットワークを遮断して感染拡大防止措置を取っており、現在、情報流出の有無及び範囲について調査・解析を行っているところです。